



- 326 サラがすてきなシャーペンをくれたんだけど、なくしてしまった。
☐ ☐ Sara gave me a nice mechanical pencil, but I

基本

Tip すでに登場した「特定の」単数名詞を表す代名詞は？「なくした」という事実を伝えるだけなら過去形、「今もない」と強調する場合は現在完了形を使う。この文ではどちらの時制を使ってもOK。

- 327-1 シャーペンが壊れた。今日買わないと。
☐ ☐ My mechanical pencil is broken. I have to () () today.

基本

Tip 「私が今持っているシャーペンそのもの」を買うわけではない。「同じようなシャーペン」を買う。「不特定の」単数名詞を表す代名詞は？

- 327-2 私は緑茶より紅茶が好きだ。
☐ ☐ I prefer black tea to

発展

Tip 一度登場した数えられない名詞を二度目に使うときはどうする？

- 328-1 私の着着は小さすぎるから、新しいものを買う必要がある。
☐ ☐ Since my jacket is too small, I need to buy () () () .

Tip 「新しい」という形容詞が付いた「不特定の」上着はどう表す？

- 328-2 電池が切れている。新しいのと交換しないと。
☐ ☐ The batteries are dead. I need to replace them with

Tip この文では batteries は複数形。「複数の、不特定の」電池を表すには？

- 328-3 新しいジーンズを買ったほうがいいよ。今はいているのは短すぎる。
☐ ☐ You should buy a new pair of jeans. () () you're wearing now are too short.

Tip <a pair of ~>は複数を表す代名詞で受ける。

- 329 神奈川の人口は大阪の人口よりも多い。
☐ ☐ The population of Kanagawa is larger than () of Osaka.

基本

Tip 同じ語の繰り返しを避けるため、2つめの「人口」(=大阪の人口)はどう表す？

- 330-1 一般的に、アメリカでの給料は日本より高い。
☐ ☐ In general, salaries in the US are higher than () in Japan.

Tip 「日本より → 日本での給料より」だが、salaries「給料」の繰り返しは避ける。

- 330-2 この国の習慣は日本とは大きく異なる。
☐ ☐ The customs of this country are very different from () of Japan.

Tip 「日本とは → 日本の習慣とは」だが、the customs「習慣」の繰り返しは避ける。

- 326 Sara gave me a nice mechanical pencil, but I **(have) lost it**.

F 290

- ▶ **代名詞** は名詞の代わりをするもの。英語は同じ語句の繰り返しを避ける傾向があり、一度登場した名詞は代名詞を使って表す。
 ▶ **it** はすでに登場した**特定の**単数名詞・数えられない名詞の代わりに使う。〈the + 単数名詞 / 数えられない名詞〉の代わり。⇒ VI 22 - p.9
 ▶ **人称代名詞** …人や物事を指し示す **I, we, you, he, she, it, they** など。

- 327-1 My mechanical pencil is broken. I have to **buy one** today.

F 299

- ▶ **one** はすでに登場した単数名詞の代わりに使うが、it と違って**不特定の(これと定まっていない)**1つ[1人]を表す。〈a/an + 単数名詞〉の代用。⇒ VI 22 - p.9
 ▶ **不定代名詞** …不特定の(これと定まっていない)人・物・数量を指す **one, another, someone, both** など。

- 327-2 I prefer black tea to **green (tea)**.

- ▶ **one** は数えられない名詞の代わりには使えない。tea「茶」は物質名詞で、数えられない名詞。繰り返しを避けるため、2つめの tea を省略することもある。

- 328-1 Since my jacket is too small, I need to buy **a new one**.

F 300

- ▶ **one** の単数形に形容詞を付けるときは **a/an + 形容詞 + one** の形にする。
 ○ **since** …「…なので、…なのだから」一理由を表す since

- 328-2 The batteries are dead. I need to replace them with **new ones**.

F 300

- ▶ **one** の複数形に形容詞を付けるときは **形容詞 + ones** の形にする。batteries と複数形になっているので、複数の電池を表す ones を使う。

- 328-3 You should buy a new pair of jeans. **The ones** you're wearing now are too short.

- ▶ **one/ones** の後ろに修飾語句を付けるときは、限定されるため the を付けて **the one/ones + 修飾語句** の形にする。a pair of ~ は複数を表す代名詞で受ける。

- 329 The population of Kanagawa is larger than **that** of Osaka.

F 297

- ▶ この **that** は名詞の反復を避ける代名詞。前出の単数名詞/数えられない名詞の代用をする。この文では the population の代用。it は単独で使うのに対し、that は後ろに修飾語を付けることができる。of Osaka「大阪の」が that を修飾。
 ▶ **this, these, that, those** などは人や物事、前後の節や文などの内容を指す。このように、人・物事・節や文の内容を指し示す代名詞を**指示代名詞**と呼ぶ。

- 330-1 In general, salaries in the US are higher than **those** in Japan.

F 297

- ▶ この **those** は名詞の反復を避ける代名詞。前出の複数名詞の代用をする。この問題文の those は salaries の代用。

- 330-2 The customs of this country are very different from **those** of Japan.

- ▶ ⇒ 330-1 they や them は単独で使うのに対し、those は後ろに修飾語を付けることができる。of Japan「日本の」が those を修飾。

- **be different from** A「Aとは異なる、Aとは違う」= differ from A

- 331 会議の出席者はその新しい提案に同意した。
☐☐☐ (T) () at the meeting agreed to the new proposal.
Tip 「出席者」を表す、形容詞を使った定型表現は?
- 332 彼らは戦争で亡くなった人々に祈りを捧げた。
☐☐☐ They prayed for (t) () (d) in the war.
Tip 「…する人々」を表す、関係代名詞を使った定型表現は?
- 333 子どもたちは私たちの未来であり、そのように扱われるべきだ。
☐☐☐ Children are our future and should be treated () ().
発展 **Tip** 「そういうものとして」を表す定型表現は?
- 334 すしや天ぷらのような日本料理を楽しむことができる。
☐☐☐ You can enjoy Japanese food () () () and tempura.
基本 **Tip** 「例えば～のような」を表す定型表現は?
- 335 朝、バスがよく遅れるので困っている。
☐☐☐ () (b) () () the bus is often late in the morning.
基本 **Tip** 「朝、バスがよく遅れることは私を困らせる」と表現するが、主語が長くないように形式主語を使う。「(人)を困らせる」を表す動詞は?

- 336-1 「外見は重要じゃない。」「私はそうは思わない。」
☐☐☐ “() (d) () () you look like.” “I don’t agree.”
Tip 「(人の)外見 → 人がどのように見えるか (what you look like)」が主語になるが、主語が長くないように形式主語を使う。「…は重要じゃない = …は問題ではない」と表現する。

- 336-2 彼女がどこの出身かは関係ない。
☐☐☐ (difference / no / where / makes / it) she is from.
Tip 「…は関係ない → …はどうでもよい (まったく違いが生じない)」と表現する。

- 331 Those present at the meeting agreed to the new proposal.
☐ those present 「出席者」 = people present
▶ 代名詞の those は「人々」の意味を表すことがある。
present は形容詞で「出席している」の意味。
- 332 They prayed for those who died in the war.
F 298 ☐ those who … 「…する人々」 = people who …
○ pray for A 「A のために祈る」
- 333 Children are our future and should be treated as such.
☐ as such 「そういうものとして」
▶ such は「そのような人[物、事]」の意味を表す代名詞。
- 334 You can enjoy Japanese food such as sushi and tempura.
☐ such as A 「例えば A のような」
⊕ sushi 「すし」、tempura 「天ぷら」、tofu 「豆腐」、sake 「酒」などはそのまま英語として通じる。
- 335 It bothers me that the bus is often late in the morning.
F 291 ▶ 形式主語の it. that 節を主語にすると頭でっかちの文となりバランスが悪い。
That the bus is often late in the morning bothers me.
→ It bothers me that the bus is often late in the morning.
形式主語 真の主語
⊕ It is clear [obvious, evident] that … 「…ということは明らかだ」
○ bother 「～を困らせる」
- 336-1 “It doesn’t matter what you look like.” “I don’t agree.”
☐ It doesn’t matter (to A) wh-節 … } 「…は(Aにとって)問題ではない、
It makes no difference (to A) wh-節 … } …は(Aにとって)どうでもよい」
What you look like doesn’t matter. (外見は問題ではない。)
→ It doesn’t matter what you look like.
形式主語 真の主語
○ matter ① 名詞「問題、事柄」② 動詞「重要である、問題となる」
- 336-2 It makes no difference where she is from.
Where she is from makes no difference. (彼女がどこの出身かは関係ない。)
→ It makes no difference where she is from.
形式主語 真の主語
⊕ 336-1, 336-2 の表現や、I don’t care [mind] wh-節 「…は気にしない」などの表現では、wh-節の中は未来のことでも will は使わず現在形を使う。これらの wh-節は名詞節だが、例外的に条件を表す副詞節(⇒ 22)と同じような扱いをする。
It doesn’t matter to me what you do. [× what you will do]
(君が何をしようと私は構わない。)

337 この街で雨がこんなに降るのはおかしいと思う。
☐☐☐ I find it rains so much in this city.
Tip 〈find+O+C〉で「OをCだと思う、OがCだとわかる」。Oの位置に〈that S'+V'〉を
 置くと文のバランスが悪く、読みにくくなってしまふ。形式目的語を使って読みやすい
 文にすると?

338 大統領は来月の首脳会談に出席することを明言している。
☐☐☐ The President has made he will attend the summit next
 month.
Tip 「…ということを明言する → …ということを明らかにする」を表す定型表現は?

339 日本では、女性が子育てをするのが当たり前だと思っている人がいまだにいる。
☐☐☐ In Japan, some people still take women should
 raise children.
Tip 「…を当たり前だと思っている = …を当然のことと思う」を表す定型表現は?

340 みんなが明日、自分の昼食を持ってくるように取り計らってくださいか。
☐☐☐ Could you see everyone brings their lunch tomorrow?
発展 **Tip** 「…するように取り計らう」を表す定型表現は?

341-1 サラの絵は私のよりずっといい。
☐☐☐ Sara's painting is much better than ().
基本 **Tip** 「私の」→「私の絵 (my painting)」の代わりに使う所有代名詞は?

341-2 彼の目と彼女の目が合った。
☐☐☐ His eyes met ().
Tip 「彼女の目 (her eyes)」の代わりに使う所有代名詞は?

341-3 選ぶのは彼らだ。
☐☐☐ The choice is ().
Tip 「選ぶのは彼らだ → その選択は彼らのものだ」と表現する。

342 彼女のあのバッグはとてもかっこいい。
☐☐☐ is very cool.
Tip 「彼女の」と「あの」の2つで名詞 (バッグ) を修飾する場合、「彼女の」という所有
 はどう表す?

337 I find it strange that it rains so much in this city.
 F 292
 ▶ **形式目的語**の it を使う。that 節を後ろへ置くことで文を読みやすくする。
 × I find that it rains so much in this city strange.
 → I find it strange that it rains so much
 in this city. 形式目的語 C 真の目的語

338 The President has made it clear that he will attend the summit next
 month.
☐ make it clear that ... 「…ということを明らかにする」
☐ summit ①「首脳会談」②「頂上」

339 In Japan, some people still take it for granted that women should
 raise children.
☐ take it for granted that ... 「…を当然のことと思う」
 ↑「与えられた (granted) ものとして (for) 受け取る (take)」
☐ raise a child 「子どもを育てる」

340 Could you see to it that everyone brings their lunch tomorrow?
☐ see to it that ... 「…するように取り計らう」
! この表現の that 節では未来のことでも will は使わず現在形を使う。
☐ bring one's lunch 「昼食を持ってくる」

341-1 Sara's painting is much better than mine.
 F 288
 ▶ **所有代名詞**は「～のもの」という意味を表し、〈所有格 + 名詞〉の代わりをする。
 → **File 40** この問題文では、mine は my painting を意味する。
☐ mine 「私のもの」

341-2 His eyes met hers.
☐ hers 「彼女のもの」

341-3 The choice is theirs.
☐ theirs 「彼ら [彼女ら] のもの」
☐ choice 「選択」

342 That bag of hers is very cool.
 F 288
 ▶ her などの所有格は a/an, the, that, some などと一緒に使えない。所有代名詞
 を使って 〈a/an [the, this, that, these, those, some] + 名詞 + of + 所有代
 名詞〉の形にする。
 × Her that bag は誤り。her ではなく of hers で所有を表す。
 ▶ a friend of mine (私の友人)

File 40 所有代名詞「～のもの」

☐ mine 「私のもの」 ☐ ours 「私たちのもの」 ☐ yours 「あなたのもの」
☐ his 「彼のもの」 ☐ hers 「彼女のもの」 ☐ theirs 「彼ら [彼女ら] のもの」

343 修学旅行は本当に楽しかった。

□□□ I really (e) () during the school trip.

基本 Tip 「修学旅行中は自分自身を楽しんだ」と表現する。

344 私はぬれた床で滑ってけがをした。

□□□ I slipped on the wet floor and (h) ().

Tip 「自分自身を傷つけた」と表現する。

345 私が留守の間、行儀よくしてほしい。

□□□ I expect you to () () while I'm away.

Tip 「行儀よくする」を表す定型表現は?

346 座ってくつろいでください。

□□□ Sit down and () () (h).

Tip 「くつろぐ」を表す定型表現は?

347 その少女は独力でそのアプリを作った。

□□□ The girl created the app () ().

基本 Tip 「独力で → 自分自身によって」と表現する。

348 これはここだけの話です。

-1 This is () ().

-2 = This is () (y) () (m).

□□□ Tip 「これは私たちの間のことだ」と表現する。

349 彼は自転車盗まれた後、怒りで我を忘れた。

□□□ He was (b) () () (a) after his bike was stolen.

Tip 「～で我を忘れて」を表す oneself を使った定型表現は?

350 その写真を見て、私は思わず笑ってしまった。

□□□ The picture made me laugh () () () ().

発展 Tip 「思わず」を表す oneself を使った定型表現は?

351 AIは単なるツールであって、それ自体は解決策ではない。

□□□ AI is just a tool, not a solution () (i).

発展 Tip 「それ自体は」を表す定型表現は?

343 I really enjoyed myself during the school trip.

F 289

▶ 再帰代名詞は「～自身」という意味を表す。人称代名詞の所有格か目的格に -self, または -selves を付けた形になる。⇒ File 41

□ enjoy oneself 「楽しむ」 = have fun = have a good time

○ school trip 「修学旅行」

344 I slipped on the wet floor and hurt myself.

□ hurt oneself 「けがをする」 = get hurt

▶ hurt 「～を傷つける」の活用は hurt—hurt—hurt

345 I expect you to behave yourself while I'm away.

□ behave oneself 「行儀よくする」

○ be away 「留守中である」

346 Sit down and make yourself at home.

□ make oneself at home 「くつろぐ」

⊕ at home ①「家で」②「(家にいるように)くつろいで (= relaxed = at ease)」

347 The girl created the app by herself.

F 289

□ (all) by oneself 「自分自身で、独力で」

○ app 「アプリ」

348-1 This is between us [ourselves].

-2 = This is between you and me.

□ between us = between ourselves } 「ここだけの話だが」
between you and me

349 He was beside himself with anger after his bike was stolen.

□ beside oneself with A 「A(怒りなど)で我を忘れて」

⊕ beside A ①「Aのそばに」②「A(的・要点など)を外れて」⇒ 764

○ be stolen 「盗まれる」× ... after he was stolen his bike は誤り。

350 The picture made me laugh in spite of myself.

□ in spite of oneself } 「思わず」—in spite of / despite 「～にもかかわらず」
despite oneself

351 AI is just a tool, not a solution in itself.

□ in itself } 「それ自体は」
in themselves

○ AI (= artificial intelligence) 「人工知能」—単数扱い

○ solution 「解決策」

File 41 再帰代名詞「～自身」

□ myself 「私自身」 □ ourselves 「私たち自身」 □ yourself 「あなた自身」

□ yourselves 「あなたたち自身」 □ himself 「彼自身」 □ herself 「彼女自身」

□ itself 「それ自身、それ自体」 □ themselves 「彼ら[彼女ら、それら]自身」

352-1 これはイマイチかも。別のものを見せてもらえますか。
□□□ This might not be so good. Could you show me ()?
基本 Tip 「もう1つ別のもの」を表す代名詞は?

352-2 私のいとこは仕事を辞め、別の仕事を探している。
□□□ My cousin quit his job and is looking for (a)()。
基本 Tip 「別の仕事」の「別の」は形容詞扱いの語を、「仕事」は前出の job に代わる代名詞を使う。

353 結果が出るまであと2週間待たなければならない。
□□□ I'll have to wait ()()() for the results.
発展 Tip 「あと～、さらに～」はどう表す?

354 恋愛と結婚は別のものだという人もいる。
□□□ Some say romance ()()(), marriage ()()。
Tip 「AとBは別のことだ。」を表す定型表現は?

355 パーティーの招待客が次々とやって来た。
□□□ The party guests came in ()()()。
Tip 「次から次へと」を表す定型表現は?

356 私は2匹の犬を飼っていて、1匹は茶色、もう1匹は黒だ。
□□□ I have two dogs; is brown, and is black.
基本 Tip 「特定の2つ」のうちの「1匹」と「もう1匹」。「もう1匹」は特定されるので冠詞は?

357 この本はほかの本よりもおもしろそうだ。
□□□ This book seems more interesting than ()()
Tip 「ほかの本」は、「ほかの残りの本全部」を指す。

358 野菜が好きな人もいるが、嫌いな人もいる。
□□□ ()() like vegetables, but (o) do not.
基本 Tip 「～もあれば…もある」を表す定型表現は?

359 他人の気持ちを考えることが大切だ。
□□□ It is important to consider the feelings of ()。
Tip 「他人」を表す表現は?

352-1 This might not be so good. Could you show me another?
F 303 □ another 「(不特定の)ほかの1つ[1人]、もう1つ[1人]」—代名詞
▶ 「いくつかある中の別の1つ」を指す。⇒ File 42

352-2 My cousin quit his job and is looking for another one.
□ another + 単数名詞 「もう1つ[1人]別の～」—形容詞 ⇒ File 45-p.175
! <an + other>で、もともと冠詞を含んでいるため、さらに冠詞を付けることはできない。
× the another は誤り。

353 I'll have to wait another two weeks for the results.
□ another + 数詞 + 複数名詞 「あと～、さらに～」
! another の後には通常、単数名詞がくるが、「2週間」を「1つのまとまり」としてとらえるため、複数形の名詞 (two weeks) であっても単数として扱う。

354 Some say romance is one thing, marriage is another.
□ A is one thing, B is another. 「AとBは別のことだ。」
↑「Aは1つのこと、Bはもう1つのこと」

355 The party guests came in one after another.
□ one after another 「次から次へと」= one after the other
↑「別の人の後に人」「別のものの後にもの」

356 I have two dogs; one is brown, and the other is black.
F 304 □ the other 「(特定の2つのうち)もう一方、もう一方の～、ほかの残りの～」
▶ 対象は2つ[2人]。「2つある中のもう一方」を指す。「もう一方」は特定されるので the が付く。⇒ File 42

357 This book seems more interesting than the others.
F 304 □ the others 「(特定の)ほかの残り全部」⇒ File 42
▶ 対象は全部で3つ[3人]以上。「ほかの残り全部」は特定されるので the が付く。

358 Some people like vegetables, but others do not.
F 304 □ some ～, others ... 「～もあれば[いれば]…もある[いる]」⇒ File 42
▶ others は「(不特定の)ほかのいくつか」。不特定なので the は付かない。

359 It is important to consider the feelings of others.
□ others ①「他人」②「ほかの人たち、ほかのいくつか」⇒ File 45-p.175
▶ 「(不特定の)ほかのいくつか」に加えて「他人」の意味もある。冠詞は付けない。

File 42		one / another / some / the other / the others / others	
one	● ● ● ● ●	another	one ● ● the other
one	● ● ● ● ●	the others	some ● ● ● ● the others
some ● ● ● ● ●		● ● ● ●	others [some]

360 私の両親は共働きです。

-1 () () my () work.

-2 = () my () work.

□□□

Tip 代名詞と形容詞を使った2通りの表現が可能。

基本

361 あなたたちのどちらかが、これらのバッグを運ぶのを手伝ってくれる？

□□□ Can () () () help me carry these bags?

発展

Tip 「～のうちどちらか」を表す表現は？

362 どちらの答えも正しくない。

-1 () () the () is right.

-2 = () () is right.

□□□

Tip 2通りの表現があるが、それぞれ名詞の単数・複数に注意する。

363 私たちは誰も中国語がわからない。

□□□ () (o) () understands Chinese.

Tip 「3人以上」について、「誰も～ない」を表す表現は？

364 私たちはどちらの提案にも同意しません。

□□□ We () () agree to () of the proposals.

Tip neither 「どちらも…ない」と同じ意味を表す表現は？

365 それぞれの家には花でいっぱいの庭がある。

-1 () () the (h) () a garden full of flowers.

-2 = () (h) () a garden full of flowers.

□□□

Tip 2通りの表現があるが、それぞれ名詞の単数・複数に注意する。
動詞の形にも注意。

366 2人の少女がお互いに手を振っている。

□□□ Two girls are

基本

Tip 英語では「お互い」は副詞ではなく代名詞。名詞扱いする。

367 長時間労働を減らすために、あらゆる努力がなされなければならない。

□□□ () (e) must be made to reduce long working hours.

基本

Tip 「あらゆる努力=(1つ1つ)どの努力も」と表現する。

360-1 Both of my parents work.

-2 = Both my parents work.

F 306

□ both of + 複数形の(代)名詞 「～の両方」 — both は代名詞 ⇒ File45-p.175

▶ 対象は2つ[2人]。複数扱い。

⊕ both + 複数名詞 「両方の～」 — この both は形容詞

❶ 所有格や the, these, those と共に使う場合、both はそれらの前に置く。

▶ both his parents (彼の両親は2人とも) × his both parents は誤り。

361 Can either of you help me carry these bags?

F 309

□ either of + 複数形の(代)名詞 — 代名詞 ⇒ File45-p.175

①「～のどちらか」②「～のどちらでも」

▶ 対象は2つ[2人]。単数扱いが原則だが、複数扱いも可。

⊕ either + 単数名詞 ①「どちらか一方の～」②「どちらの～でも」 — 形容詞

362-1 Neither of the answers is right.

-2 = Neither answer is right.

F 310

□ neither of + 複数形の(代)名詞 「～のどちらも…ない」 — 代名詞

□ neither + 単数名詞 「どちらの～も…ない」 — 形容詞 ⇒ File45-p.175

▶ 対象は2つ[2人]。単数扱いが原則。neither of ～ は複数扱いも可。

363 None of us understands Chinese.

F 164

□ none of + 複数形の(代)名詞 「～のどれ[誰]も…ない」 — 代名詞

▶ 対象は3つ[3人]以上。単数扱い・複数扱いのどちらでも可。⇒ File45-p.175

364 We do not agree to either of the proposals.

= We agree to neither of the proposals.

□ not ... either 「どちらも…ない」 = neither ⇒ File45-p.175

○ agree to A 「A(提案・計画)に同意する」

365-1 Each of the houses has a garden full of flowers.

-2 = Each house has a garden full of flowers.

F 308

□ each of + 複数形の(代)名詞 「～のそれぞれ[各自, 1人1人]」 — 代名詞

□ each + 単数名詞 「それぞれの～」 — 形容詞 ⇒ File45-p.175

❶ each / each of ～ / each ～ は単数扱い。

366 Two girls are waving to [at] each other.

□ each other = one another 「お互い」 — 代名詞

❶ each other / one another は代名詞。副詞句ではない。× wave each other

○ wave to [at] A 「Aに手を振る」

367 Every effort must be made to reduce long working hours.

F 323

□ every + 単数名詞 「(1つ1つを意識して)どの～も、あらゆる～」

❶ every の後ろには単数形の名詞がくる。every ～ は単数扱いする。

❶ every は形容詞。each のような代名詞の用法はない。⇒ File45-p.175

○ make every effort to do 「～するためにあらゆる努力をする」

360
|
367

11

代
名
詞

復習

/

/

/

/

/

/

- 368 オリンピックは4年ごとに開かれる。
☐☐☐ The Olympic Games take place ()()().
 発展 Tip 「～ごとに」を表す表現は?
- 369 私たちの学校は隔年で多くの留学生を受け入れている。
☐☐☐ Our school welcomes many international students
 発展 Tip 「隔年で→1年おきに」と表現する。
- 370 それは私たちが議論していることとは何の関係もない。
☐☐☐ That (has / to / nothing / with / do) what we're discussing.
 Tip 「～と何の関係もない」を表す定型表現は?
- 371 私のコンピューターはどこか調子が悪い。
 -1 (wrong / something / with / there / is) my computer.
 -2 = (S)()()() my computer.
☐☐☐ Tip 「～はどこか調子が悪い」は複数の表現が可能。
- 372 彼は私の故郷ではちょっとした英雄だ。
☐☐☐ He is ()()() hero in my hometown.
 発展 Tip 「ちょっとした～」を表す定型表現は?
- 373 ナオミは歌はあまり得意ではないが、友達とカラオケを楽しむ。
☐☐☐ Naomi is ()(m)()() singer, but she enjoys karaoke with her friends.
 発展 Tip 「歌はあまり得意ではないが→大した歌手ではないが」と表現する。

File 43 every other + 単数名詞

- ☐ every other day 「1日おきに」 ☐ every other weekend 「隔週の週末に」
☐ every other week 「隔週で」 ☐ every other Saturday 「隔週の土曜日に」
☐ every other month 「1か月おきに」 = every two months 「2か月ごとに」
☐ every other year 「1年おきに、隔年で」 = every two years 「2年ごとに」

File 44 不定代名詞 (形容詞・代名詞) のまとめ①

	形容詞	代名詞
<input type="checkbox"/> all	すべての～ all students	すべて all (of) the students
<input type="checkbox"/> some	いくつか [何人か、いくら] の～ some students	いくつか [何人か、いくら] some of the students
<input type="checkbox"/> any	いくつか [いくら] の～ 何か [どれか] の～、少しの～ どの～も any student	いくつか [いくら] 何か [どれか]、何も [どれも] any of the students

Words to Use much

- 368 The Olympic Games take place every four years.
☐ every + 数詞 + 複数名詞 「～ごとに」
 every の後には通常、単数名詞がくるが、「4年間」を「1つのまとまり」としてとらえるため、複数形の名詞 (four years) であっても単数として扱う。
☐ the Olympic Games 「オリンピック」 — Games が付くことに注意。
- 369 Our school welcomes many international students every other year.
☐ every other + 単数名詞 「～おきに」 → File 43
☐ international student 「留学生」
- 370 That has nothing to do with what we're discussing.
☐ have nothing to do with A 「A と何の関係もない」
☒ have something to do with A 「A と何らかの関係がある」
- 371-1 There is something wrong with my computer.
 -2 = Something is wrong with my computer.
☐ There is something wrong with A = There is something the matter with A = Something is wrong with A = Something is the matter with A 「A はどこか調子が悪い」
- 372 He is something of a hero in my hometown.
☐ something of a/an A 「ちょっとした A、かなりの A」
☐ hometown 「故郷」
- 373 Naomi is not much of a singer, but she enjoys karaoke with her friends.
☐ not much of a/an A 「大した A ではない」
 ▶ この much は代名詞で「大したもの」の意味。

File 45 不定代名詞 (形容詞・代名詞) のまとめ②

	形容詞	代名詞
<input type="checkbox"/> one	1つ [1人] の～ one student	1つ [1人] one of the students
<input type="checkbox"/> another	もう1つ [1人] 別の～ another student	ほかの1つ [1人] another of the students
<input type="checkbox"/> other	ほかの～ other students	ほかの物 [人々] others
<input type="checkbox"/> the other	もう一方 [ほかの残り] の～ the other student [students]	もう一方 the other
<input type="checkbox"/> every A	どの A も every student	×
<input type="checkbox"/> each	それぞれの～ each student	それぞれ each of the students
<input type="checkbox"/> both	両方の～ both students	両方 both of the students
<input type="checkbox"/> either	どちらか一方の～、～のどちらでも either student	どちらか一方 either of the students
<input type="checkbox"/> neither	どちらの～も…ない neither student	どちらも…ない neither of the students
<input type="checkbox"/> none	×	どれ [誰] も…ない none of the students